

第29回 田善顕彰版画展

《田善賞 小学生の部》



《講評》題名の通り「とびばことべたっ!」よろこびを、素直に力いっぱい表現している。がんばっている顔の表情、力いっぱい跳び箱に手を当てているところ、思いきり足を開いているように、生き生きと表現されている。

「とびばことべたっ!」

須賀川市立稲田小学校 2年 戸賀 翔琉

《田善賞 中学生の部》



《講評》図鑑らしき書物が開かれたページには人間の顔が大きく写し出されている。そこに並べられているのは図工室の写生用モデルらしき駒の模型、それをドライポイントで表現している。ドライポイントの素材を巧みに生かして、細部にわたって巧みにとらえた素直な表現が好感度を高めている作品である。

「静物画」

須賀川市立小塩江中学校 2年 大和田 光希

第29回 田善顕彰版画展

《最優秀賞 小学生の部》



《講評》 童話のよだかの星のクライマックスと言える大空へ飛んで行く場面を見事に表現できたと思います。彫刻刀で彫り込んだところはさまざまな色彩を効果的に用いており、ブラックのインクによって一層の輝きを見せています。

須賀川市立第二小学校 6年
薄井 梨咲

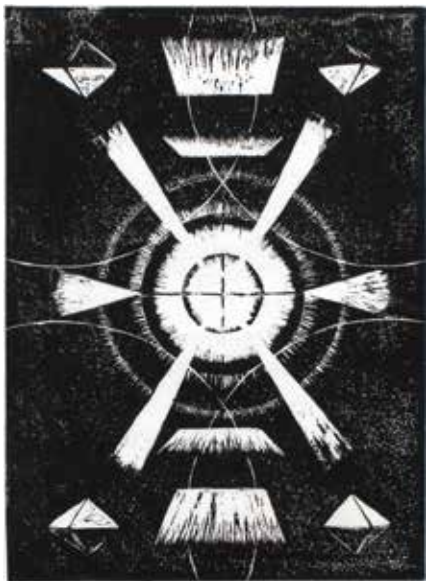
《最優秀賞 小学生の部》



《講評》 チェロの演奏をしている友達の全体をうまくとらえて版画にしたもので、人物と楽器を組み合わせ、うまく彫り込んで表現しています。シャープな黒と白のバランスの表現が、とても魅力を生み出していると言えるでしょう。

須賀川市立西袋第一小学校 6年
長谷川 友鈴

《最優秀賞 中学生の部》



《講評》 心象風景を木版で表現した抽象作品です。白と黒のはっきりとした対比と、画面の中央に向かって奥行きを感じさせる表現が、遠くの光を目指して歩もうとする作者の決意のようなものを感じさせます。

須賀川市立第一中学校 2年
井口 元秀

《最優秀賞 中学生の部》



《講評》 校舎の片隅の風景をドライポイントで描いた作品です。構図の選び方、デッサンの正確さ、インクのふき取りを生かした光と影の表現など、いずれもレベルの高い力作になっています。

須賀川市立大東中学校 2年
村越 史野

第29回 田善顕彰版画展

《優秀賞 小学生の部》



《講評》単色版画の技法でうまく人物表現ができたと思います。平刀や丸刀で、シャープな線彫とボカシを表現するなど、大変良く工夫されています。黒インクの濃さも効果的に刷り上がっており、とても綺麗な作品に仕上がっています。

須賀川市立西袋第一小学校 6年
小林 楓河

《優秀賞 小学生の部》



《講評》あやとりで遊ぶ友達を元氣いっぱいに描きました。指にからまった毛糸など、細かいところまでよく観察しており立派です。

須賀川市立長沼小学校 1年
内山 優菜

《優秀賞 小学生の部》



《講評》2人のお友達が真剣にアコーディオンを演奏している姿が、実に良く表現されています。手の動き、目の視線いいですね。颯太さんの作品を見ていると元氣が出そうです。

須賀川市立西袋第一小学校 6年
菅野 颯太

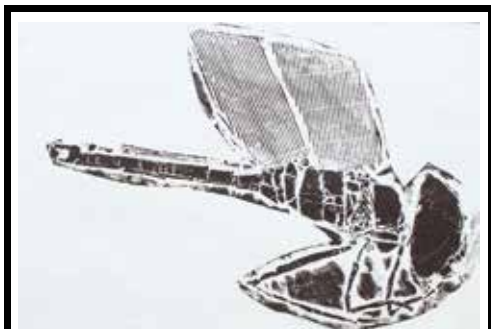
《優秀賞 小学生の部》



《講評》サクスが多色刷りで色あざやかに描かれています。サクスを斜めに傾けた構図と後ろの大きな音符がとても効果的で、音楽が聞こえてきそうな楽しい作品になっています。

須賀川市立大東小学校 5年
溝井 陽太

《優秀賞 小学生の部》



《講評》紙版画で赤とんぼを大きくかきました。羽や目のもよう、胴体のしまもよう、足のこぼこなど、それぞれの材料の特徴を生かしてとても上手に表せています。

須賀川市立仁井田小学校 2年
遠藤 星河

《優秀賞 小学生の部》



《講評》木版で描いた自画像です。首を少し前に傾けて、真剣にリコーダーを吹く表情がよくとらえられており、彫刻刀の使い方も丁寧です。

須賀川市立柏城小学校 4年
岡部 心美

第29回 田善顕彰版画展

《優秀賞 小学生の部》



《講評》好きなおかすを食べているところでしょうか。楽しそうな顔がとてもよく表せています。お皿やお椀、洋服のリボンもじょうずにかけましたね。

須賀川市立第三小学校 2年
箭内 綾乃

《優秀賞 小学生の部》



《講評》地域の神社を画面いっぱいに堂々と力強く表現しました。細部までよく観察して、心を込めて描いてあります。

須賀川市立長沼東小学校 6年
三島木 美鈴

《優秀賞 小学生の部》



《講評》プールサイドの数字があざやかに描かれ、もう少しでタッチできそうな感じが、うまくとらえられている。おそろしくゴールに近く描かれているのが本人であろう。泳ぎの手の動きなど、紙版画の表現を生かしてたくみに表現されている。

須賀川市立第二小学校 2年
池島 怜奈

《優秀賞 小学生の部》



《講評》4組で飼っているザリガニが大あはれしている様子を、感動を込めて「うまく表現出来た」と思っています。学校で過ごしている大切な時間の「コマ」をうまくとらえている貴重な表現ができたと思います。

須賀川市立西袋第一小学校 2年
藤島 舞華

第29回 田善顕彰版画展

《優秀賞 中学生の部》



《講評》莉佳さんは大切にシューズをはかれたのですね。親指の所が少しいたのできたのがとても良く表現されています。この作品から莉佳さんのやさしさが伝わってきます。

須賀川市立西袋中学校 2年
和田 莉佳

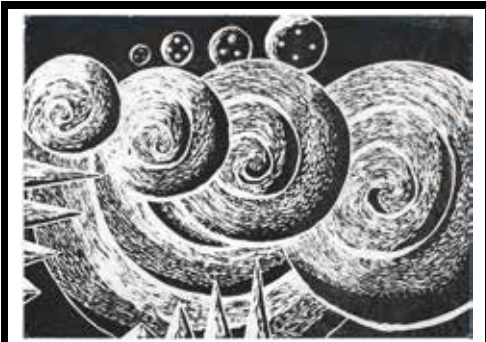
《優秀賞 中学生の部》



《講評》画面全体を丁寧に彫って明るい印象の絵になりました。彫刻刀の使い方もよく考えられています。

須賀川市立稲田中学校 1年
小抜 明愛

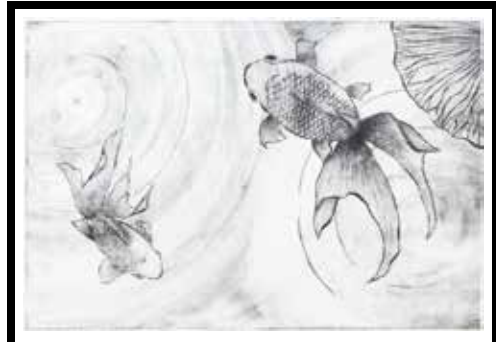
《優秀賞 中学生の部》



《講評》心象風景を抽象画で表現しました。彫刻刀の彫り跡も丁寧に、画面の白と黒のバランスも綺麗です。

須賀川市立第一中学校 2年
藤井 花

《優秀賞 中学生の部》



《講評》金魚の動きを良く観察していることが画面に表現されていて、素晴らしい作品です。金魚2匹のバランスも実に良い。

須賀川市立仁井田中学校 2年
井出 葵

《優秀賞 中学生の部》



《講評》モダンな校舎の一角をとらえたおもしろい作品と言えます。配色も良く、描かれた校舎も喜んでいると思います。

須賀川市立小塩江中学校 1年
滝田 和佳

《優秀賞 中学生の部》



《講評》対象をよく観察して、細部まで丁寧に描きました。光と影もうまく表現してあります。清潔感のある明るい絵になりました。

須賀川市立西袋中学校 2年
伊藤 由花子

第29回 田善顕彰版画展

《優秀賞 中学生の部》



《講評》読書に集中する友達を正確なデッサンでうまく表現できました。画面の白と黒のバランスもきれいです。

須賀川市立岩瀬中学校 1年
本田 夏海

《優秀賞 中学生の部》



《講評》中学1年生で自分を見つめている。その表情が良く現れている素晴らしい作品であります。メガネの水色。おもしろいですね。

須賀川市立稲田中学校 1年
馬場 廣貴